

子どもたちの無限の可能性を感じました。



年が変わり、先週、久しぶりに子どもたちの元気な姿に触れることが出来ました。例年、感じるのですが、昨年からの確実な成長が見られ、嬉しく思います。集会の態度も、静かに話を聞くこともでき、集団としての意識の高まりを感じます。

子どもたちは、日本語と英語はもちろん、両国の文化や伝統にも理解を深めています。真のグローバルな人間は、ただ単に言語が使えるだけでなく、その国の文化や伝統を理解していくことが大切だと思います。そうした意味からも、改めて、本校の子どもたちが持っている無限の可能性を感じました。

子どもたちが将来、世界を舞台に活躍する様子が目に浮かぶようです。これからも、この無限の可能性を秘めた大切な宝を保護者の皆様と一緒に、大切に育てていきたいと思っています。今後も宜しくお願いします。

百人一首に親しむ

1月16日(土) 日本文化の日です。日本の文化に触れあう機会として考えています。学部や学年によっては百人一首によるカルタ大会を行います。かなで三十一文字の和歌、小倉百人一首は藤原定家が選者という説もありますが、正確な選者も成立した年も不詳です。668年即位の天智天皇から、1210年即位の順徳天皇に至るまでの各時代の有名な歌人百人の歌一首ずつ集めたものです。日本が世界に誇る優れた文学の一つです。700年間、人々に親しまれてきた優れたものです。この機会に、自分の好きな歌を選び、暗唱できるようにしてみるも良いと思います。将来、何かの機会にその歌を実感として味わう時があり、生活や人生がそのために一層豊かに感じられる時があるかもしれません。

「しのぶれど色に出にけりわが恋はものやおもうと人の問うまで」
私が学生の頃、恋愛とは、そんなものかと関心した思い出があります。

「花の色は移りにけりないいたずらにわが身世にふるながめせしまに」
絶世の美女といわれた小野小町も、寄る年波には勝てなかったのかと、年をとったと感じるこの頃、この歌の深い味が分かるような気がいたします。

百人一首に限らず、優れた文学や芸術作品に接することは、毎日の生活に潤いを与え、心が豊かになります。日頃から、このような心掛けを持ちたいものだと思っています。



幼稚部の入園テストが行われます。



来週、1月23日(土)に、本校の幼稚部の入園テストが行われます。テスト実施にあたり、大変ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。また、入園テスト実施に伴い、幼稚部は休園となります。お間違いのないようにお願いします。本校の伝統を引き継いでいく頼もしくてかわいい後輩たちが入園してくる日を楽しみにしています。

募金のお礼

例年行っている「Friend of The Rainbow Gakuen」の募金活動におきまして、多額のご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。有効に活用させていただきたいと思っております。また、改めて、関係各位の本校に寄せる期待をひしひしと感じました。と同時に、本校が地域や関係各位によって守られ、育てていただいていること強く感じております。今後も、その期待に応えていけるように、職員一同努力していきたく思います。これからも、引き続き、本校へのご支援とご理解を宜しくお願いします。



事務所閉鎖のお知らせ

1月18日(月)は、Martin Luther King Jr. Dayで休日です。その振替のため、1月19日(火)は、事務所は閉鎖となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ください。